

わがんせ

1.2月号

今年も皆さんと一緒に初詣に行き、新しい年のスタートを元気に切ることができました。

寒い中でしたが、みんなで手を取り合って、今年の健康と幸せをしっかりと祈願しました。2025年の干支は十干の『乙（きのと）』と十二支の『巳（み）』が組み合わさった『乙巳（きのとみ）』の年で60年に一度の干支で、変化と新たな挑戦のエネルギーが高まる年とされています。この一年が皆さんにとって新たな成長や変化の年になり、明るい未来がひろがっていくことを願っています。



恵方巻きゲーム！回数を重ねて上手く巻くこつがつかめたかな・・・
豆まき！鬼は外！福は内！
病や災いを追い払い、福を呼び込みましょう。



初詣



2024年 仕事おさめ



年末わがんせ最終出勤日に大掃除をしました。その後に、セレクト弁当を食べてカラオケ大会をして楽しみました。



セレクト弁当



先日、2018年に大阪市で発生した事故に関する裁判結果の報道がありました。この事故では、聴覚障害のある当時11歳の井出優香さんが重機にはねられ、死亡しました。裁判では、将来得られるはずだった収入をどのように算定するかが争点となり、大阪高等裁判所は、障害を理由に減額せず、健常者と同じ基準で算定する判断を示しました。これに対し、運転手側は上告せず、この司法判断が確定しました。

大阪高裁は、優香さんが高いコミュニケーション能力を身につけていたことなどを認定し、「健常者と同じ勤務条件で、同等に働くことが十分可能だった」と判断しました。そのため、将来の収入についても健常者と同様に、全労働者の平均賃金から減額せずに算定すべきだと結論づけたのです。

この報道を目にしたとき、私はやるせない気持ちになりました。聴覚障害があるという理由だけで、まだ働いたことのない少女の家族に対し、「亡くなったあなたの娘の将来稼ぐであろう賃金（将来性）は健常者の〇割です」と突きつけられ、それを争点として裁判で争わなければならなかったことを思うと、ご家族の心情は計り知れません。

日本では、優生思想の根源にあった旧優生保護法が違憲と判断され、障害者差別の解消に向けた大きな一歩が踏み出されました。一方、アメリカではトランプ大統領が誕生し、「多様性・公平性・包括性（DEI）」推進政策の見直しを発表しました。首都ワシントン近郊で発生した旅客機と米軍ヘリコプターの接触事故に関する記者会見では、トランプ大統領が「多様性の推進により、重度の知的障害や精神障害を持つ人々の雇用が進められたことが事故の背景にある」と一方的に主張しました。

日本では、障害者差別の解消や権利回復に向け、少しずつ前進していると私は感じています。しかし、海外のこうした動きが日本に逆風とならないことを願うばかりです。

野外活動！

鍋松原海水浴場でひと休み中



天気が良くて気持ちいいなー!!

ラジオ体操

天気の良い日にはB & Gで!!



金魚の館で金魚の展示やギャラリーの見学をして広場をウォーキング。



長洲町の金魚と鯉の郷



♥♠♦♣♥♠♦ 昼休みの風景！ ♥♠♦♣♥♠♦

テレビを見たり・トランプ・かるた・プッシュポップをしてすごされています。

トランプ



かるた



プッシュポップは、たくさん並んでいるバルブと呼ばれる丸いパーツを押して遊ぶシリコン製の知育玩具です。



おとなりマルシェ！

カーリーナ玉名店にて行われた「おとなりマルシェ」に出店しました。第一生命玉名営業オフィス様の主催で行われたイベントで、あらたまハートブランド協議会加盟事業所の5事務所で行いました。今回も一番売れたのは乾燥糸こんにゃくでした。



きょうされんの署名活動！

きょうされん第48回国会請願・募金運動が今年も始まりました。わがんせに関係のある事業所や学校に署名依頼をしに行きました。みなさん、快く受け取ってくださり仲間たちのやる気に繋がりました。ご協力いただいたみなさま、ありがとうございました。



研修会の様子

2月6日「虐待防止及び福祉施設における接遇について」の研修を石本淳也氏を招いて行いました。お忙しい中参加して頂きありがとうございました。

